【東京本社】東京都港区東新橋2-6-6 汐留ＡＺビル6F ☎03－5733－2740
【宇都宮総局】宇都宮市昭和１－７－９ 宇都宮中央ビル3F(旧下野ビル3F) ☎028-622-8111
【水戸総局】水戸市南町２－５－24 榎沢本店ビル ☎029-227-4551
【仙台総局】仙台市青葉区上杉１－６－10 仙台北辰ビル ☎022-221-9211
ホームページアドレス…http://www.jcpress.co.jp
メールアドレス…jcp-chiba@jcpress.co.jp

千葉 全県版

©日本建設新聞社(2013年)（昭和41年11月16日 第３種郵便物認可）
日刊（日、月、祝日休刊）

日刊建設新聞
The Nikkan Kensetsu Shimbun

10月29日 火曜日
平成25年 第11824号

発行所 日本建設新聞社
千葉市中央区新田町５－10
電話043－203－8171(代)
FAX043－203－6658(代)

環境を考え新機種導入
東和道路株式会社
千葉市若葉区高品町1585-1
TEL 043-233-2271 FAX 043-233-1194
E-mail:touwadouro@mtf.biglobe.ne.jp
URL:http://www.touwadouro.co.jp/

習志野市 認定こども園
2期は〝大久保〟を整備
計画案で候補地示す
幼稚園・保育所も再編

「こども園整備と既存市立幼稚園・保育所の再編計画」の第2期計画策定を進めている習志野市こども政策課は28日、計画案をホームページ上に公表した。同案には、大久保地区へこども園1施設を新設することや、民間保育所の誘致、既存市立保育所の私立化、幼稚園の再編などが盛り込まれた。今後、来月末までパブリックコメントを実施し、年内に計画を策定する見通しだ。

今夏に市が示した同計画素案では、こども園の整備計画案として、▽大久保こども園▽香澄こども園▽藤崎こども園▽谷津・向山こども園――の4案が候補地に挙げられていた。大久保以外の3園については、第3期（32年度～）以降に整備する考えだ。

市では、「子育ち・子育ての拠点となるこども園の整備『待機児童対策の強力な推進』『☆老朽化施設への速やかな対応』の観点から、こども園未設置の4中学校区のうち、大久保地区を選定。既存施設の一部を改修し、新たに1施設を整備する方針を固めた。

新設する「大久保こども園」は、既存の大久保保育所（泉町3-2-1）の老朽化に対応するため、大久保保育所と新栄幼稚園を統合する計画。現在の大久保保育所敷地（2706㎡）で、既存施設の一部使用や一部建て替えなどにより、定員は220人を確保する予定。開園は31年4月の見通しだ。

一方、築50年を超える施設や老朽化の著しい施設の改築については、国庫補助対象になる民間活力を導入し、私立化を進める考え。敷地は近隣の市有地を活用。今回の計画案には、▽菊田保育所（民設民営、定員126人）▽本大久保と本大久保第2保育所（同165人）――が検討されている。

菊田保育所は、現地（津田沼4-6-8、敷地面積1873・11㎡）での私立化を計画。乳児受入枠の拡大が期待されており、改築に向けては谷津第2保育所を代替え施設として活用することも検討している。

また、本大久保と本大久保第2保育所の私立化は、本大久保職員住宅跡地（市有地、敷地面積2644・38㎡）に新たな施設を計画。0歳児から5歳児までの一貫保育を想定し、建設年度時の乳幼児人口や地域の保育需要によっては、本大久保第2保育所の活用も検討している。

また、第1期計画において凍結した「実花幼稚園」と「つくし幼稚園」については、今後も保育需要が見込まれることから、幼稚園機能に保育所機能を加えることを前提に民間の動向を勘案し、29年4月開園で私立化を図る考えだ。

一方、民間認可保育所の誘致については、国有地の定期借地権方式や、市有地を利用した認可保育所の整備を計画。今回の計画案には、（仮称）谷津・奏の杜保育園（定員約120人）が盛り込まれた。民設民営で市有地（奏の杜1～3丁目、谷津7丁目）を利用する方針。

また、27年度施行予定の「子ども・子育て支援事業計画」（仮称）の策定状況に応じ、国所有地を活用した民間認可保育所の誘致も検討。さらに、菊田保育所跡地に民間認可保育所の「私立菊田保育園」（仮称）を誘致することも検討している。

市は、第2期計画の策定に向け、第1期計画の理念を継承しながら、新たな課題として、27年4月開始予定の「子ども・子育て支援新制度」や、同市の「公共施設再生計画」を踏まえる方針。そのため、計画期間は、「習志野市新基本構想『新基本計画』」のうち「前期基本計画」期間と同じく、26年度から31年度までの6年間に設定した。

現在、こども園整備の課題として、▽残る4つの中学校区における拠点こども園整備の推進▽単体での拠点こども園整備は困難▽地域の子育ち・子育て支援の拠点機能の強化▽法改正による定員設定の見直し――などが挙げられる。

また、こども園整備の基本的な考え方では、▽中学校区を基本として引き続き整備していく▽公共施設の有効活用による拠点こども園の整備▽子どもの発育、教育、保育など総合的な相談支援▽拠点こども園の定員は保育需要など、様々な観点から設定する――などと示した。

一方、保育所再編の課題については、▽待機児童の増加（乳児需要、大規模開発）▽潜在保育需要の把握、それに応じた環境整備▽施設の老朽化への早急な対策▽各家庭の生活状況に応じた保育の実施（一時保育等）▽保育士の確保策――を提示。

基本的な考え方として、▽計画的な民間保育所の進出促進、優良民間事業者誘致のための指針の検討▽老朽化施設の建て替えへの民間活力の導入▽保育所の段階的な私立化による多様なサービス、特色ある保育の実施――を挙げた。

幼稚園再編については、▽幼稚園の定員割れへの対策▽新制度による市立幼稚園の保育需要への影響▽余裕教室の活用――を課題としており、その基本的な考え方として、▽定員の適正化を図るため、こども園整備に伴い統合廃止▽拠点こども園に統合される幼稚園以外の幼稚園は、供給体制と効果等を勘案し、保育所機能を加えた新たな施設への転用による活用を検討▽保育所機能を加えた新たな施設のうち、可能な施設は私立化する――が盛り込まれた。

千葉中央看護専門学校新築工事が起工
大成建設で来夏完成
設計・監理は久米 関係者が無事故祈願

医療法人社団誠馨会

医療法人社団誠馨会（千葉市若葉区加曽利町1833-1）は28日、「千葉中央看護専門学校」新築工事の安全祈願祭を寒川神社（千葉市中央区）で執り行い、施工関係者らと同施設の無事竣工を祈念した。

神事では、和田恭一法人本部常務理事、山本義一千葉中央看護専門学校長、布施達朗セコム医療システム㈱代表取締役、永冨誠㈱久米設計常務執行役員（業務担当）、多田博是大成建設㈱副社長執行役員が玉串を捧げ、工期内の無事故無災害を祈った。

同施設の建設予定地は、千葉市中央区南町1-8-2の一部。敷地（199・86㎡）のうち119・62㎡を建築に充て、S造4階建て延べ392・31㎡の新校舎を建設する計画。設計・監理は㈱久米設計、施工は大成建設㈱が請け負った。

同施設の完成は、来年8月末を予定しており、27年春の開校を目指す計画。完成後の定員は、1学年80人×3学年を想定。現在の定員84人（28人×3学年）と比べ、3倍以上の規模で看護師を育成・養成する。

新施設は、1階を講堂、図書館、学生・地域ラウンジなど、地域交流の場と学習環境のエリアに設定。2階は管理機能、3階に様々な授業形態に対応した教室を配置。4階は実習機能を持たせた。また、1階にはガラスや扉を多く採用し、周辺の外部環境を取り込む開放的な空間を目指す計画だ。

現在、誠馨会では、千葉メディカルセンター（旧川鉄千葉病院）の建替計画も進めている。新病棟は、看護専門学校と同じく、既存病棟北側のグラウンド（敷地面積1万4293・55㎡）へ移転。このうち4465㎡を建築に充て、S造8階搭屋1階建て延べ2万9605㎡の施設を建設する計画。建て替え後の病床数は315床になる予定だ。

建物には耐震性を高めるため、超高性能複合面新工法・ハイブリッドTASS免震構造（積層ゴム支承＋弾性すべり支承）＋オイルダンパーを採用。設計・施工は大成建設が担当しており、来年9月30日までを工期としている。

病院建設には、国の医療施設耐震化臨時特例交付金を活用している。また、建設資金の調達や開院に向けた人材確保、運営ノウハウなどの提供に向け、セコム医療システムと総合的な業務提携を締結している。

医療法人社団誠馨会は、千葉中央メディカルセンター（千葉市）や総泉病院（同）、セコメディック病院（船橋市）、新東京病院（松戸市）の急性期病院・療養型病院を運営しているほか、介護老人保健施設秀眉園や千葉療護センター、訪問看護ステーションなどを運営。昨年12月には、循環器内科・心臓血管外科で全国トップレベルにある新東京病院が、松戸市和名ヶ谷に移転・開院している。

完成予想パース

中央図書館・市民ギャラリー新築工事
前田建設工業らで起工
27年春の完成へ 安全祈願祭を挙行

八千代市

また、八千代市（秋葉就一市長）も28日、「市立中央図書館・市民ギャラリー新築工事」の安全祈願祭を飯綱神社（萱田476）で執り行い、施工関係者らと工事の無事竣工を祈念した。

神事では、秋葉市長のほか、松井秀雄市議会議長、加賀谷孝市教育長、津嶋功㈱岡田新一設計事務所代表取締役社長執行役員、川述正和前田建設工業㈱取締役常務執行役員東京建築支店長、工藤賢作工藤電機工業㈱代表取締役、河合英行大成設備㈱専務執行役員営業本部長が玉串を捧げ、工事の無事故無災害を祈った。

同施設は、社会資本整備総合交付金制度を活用して進める新川周辺地区都市再生整備計画事業の一環。現在の計画では、中央図書館・市民ギャラリーは、県立八千代広域公園内（村上2509）の1万2073・42㎡（市街化調整区域、建ぺい率60％／容積率200％）に建設する。

施工は、本体工事を前田建設工業㈱東京建築支店、電気設備工事を工藤電機工業㈱、機械設備工事を大成設備㈱東関東支店が担当。設計・監理は㈱岡田新一設計事務所が請け負った。工期は27年3月21日までの見通し。

建設規模は、RC（一部S）造2階建て（塔屋1階）延べ6268・77㎡で計画（建築面積2580・27㎡）。東日本大震災を教訓に、免震構造を採用。最高高さは14・108m、基礎は現場打ちコンクリート杭とした。

中央図書館には、数多くの閲覧席や学習室を配置する計画。市民が豊富な資料や情報の中で、滞在型の読書や学習を可能にするのがねらい。また、市民一人ひとりが充実した人生を過ごせる生涯学習拠点とするため、「学び・憩い・集い・情報の場」をコンセプトにした。

一方の市民ギャラリーは、市民の文化活動拠点を目差して整備する計画。施設には、主に市民に文化芸術活動の発表・交流の場を提供する「市民展示室」、星襄一氏の版画作品やその他の収蔵品を展示する「常設展示室」、市の収蔵美術品を適切に維持管理するための「美術品収蔵庫」等を配備する計画。

蔵書数は、開架が17万冊（視聴覚、点字・録音資料を除く）、閉架が29万冊の計46万冊。駐車場は敷地内に物流・搬出入用約24台分、敷地外に来館者用約260台分を確保。あわせて駐輪場約175台分を整備する予定だ。

完成予想パース

創意工夫し、ソイルブリッジ
10チームから50人 強度・精度など競う
地盤工学会がコンテスト

地盤工学会関東支部（國生剛治支部長）は26日、船橋市の日本大学船橋キャンパスで、第8回となる「ソイルストラクチャーコンテスト」を開いた。当日は10チームから約50人が参加し、それぞれ創意工夫しながらソイルブリッジ（砂製の梁）を作製。その強度や設計精度、施工能力を競い合った。

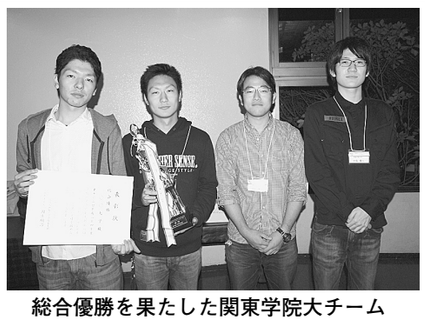
同コンテストは▽ソイルブリッジの耐荷重▽「ソイルブリッジ値」（実耐荷重／ソイルブリッジの高さ）▽プレゼンテーション（配合説明）――の各部門賞に加えて、各部門の点数評価による総合優勝を決めるもの。冒頭あいさつに立った國生支部長は、今回で8回目を迎え、支部設立10周年の記念大会になったことについて触れ「ここまで来るともうやめる訳にはいかない」と笑わせた。

そのうえで國生支部長は、現在あるインフラの維持は若い人にかかっているとし、土木力学の技術の継承を期待するとともに「こういう場を通じて人のチャンネルも広げてもらいたい」と呼びかけた。

当日は関東支部の設立10周年を記念し、前大会から倍の8種類（関東1都7県分）となる粘土やスコーリア、関東ローム、黒木、山砂などが用意され、参加者は土の手触りや研究成果などを基に試行錯誤を重ねて配合方針を決定。バットやはかり、含水比調整用の霧吹き、型枠、締固め道具、タコ系などの道具でそれぞれソイルブリッジを完成させた。

審査では、関東学院大学理工学部理工学科チームが2位チームの倍以上となる対荷重数値を示し、初の総合優勝。評価基準の1つとなるソイルブリッジ値は15・3N／cmで、耐荷重は145・1N、総合

國生支部長


総合優勝を果たした関東学院大チーム

出た」と感嘆の声をあげるとともに「これまでの『経験工学』というものを打ち破るような新しい考え方が出て来る可能性を感じた」と講評した。

見事優勝した関東学院大学2年生の富岡崇さんは「含水比を少なめにしたのが勝因。経験に基づいた先輩のアドバイスも力になった」と喜びを語っていた。

当日参加したチームは次の通り。▽日本大学理工学部社会交通工学科▽社会人チームA（応用地質・不動テトラ）▽中央大学大学院地盤工学研究室▽横浜国立大学（A、B、Cチーム）▽関東学院大学理工学部理工学科▽社会人チームB（佐藤工業他）▽東京都市大学▽太田秀樹前支部長チーム

ポイントについては94・6ポイントだった。

コンテスト後の懇親会で、各部門賞と総合優勝者に表彰状やトロフィーを手渡した國生支部長は「今年は断トツの数値が

測量設計関東地区協議会
技術者の存在価値向上を

全国測量設計業協会連合会（全測連）関東地区協議会（会長・方波見正茨城県測量設計業協会会長）の第31回地方県会議が24日と25日の2日間、栃木県宇都宮市内のホテルで開催された（写真）。当日は、関東地区8県の協会役員ら約60人が出席し、技術者の存在価値向上へ意識を共有した。

会の冒頭、方波見会長が主催者を代表してあいさつに立ち、「依然として業界は厳しい状況に置かれており、測量士の数も減少している。東日本大震災をはじめとした自然災害も頻発しているが、我われ技術者は存在価値を高めなくてはならないと感じている。今回の会議をきっかけに、測量設計業にとって実りある状況を築いていきたい」と意気込みを見せた。

また、来賓の祝辞では、開催地の栃木県を代表して吉田隆県土整備部長（福田富一知事代理）の

方波見会長

ほか、石坂真一県議会議員、国土交通省関東地方整備局の深澤淳志局長、国土交通省国土地理院関東地方測量部の佐藤潤部長、全測連の本島庸介会長がそれぞれあいさつした。

研修会では、総務広報・技術・経営の各委員会が活動内容等を報告。技術委員会では今後、▽道路台帳等の電子化▽官民境界確定事業の推進▽新たな測量技術▽新規分野（橋梁点検技術など）の講習会の実施――などを中心に検討。

また、経営委員会では今年度、全測連の入札契約制度研究会および業際問題研究会をサポートするために活動するとともに、各県の要望事項について成果を含めた実態の調査を実施することが示された。

今回の会議では講演会も実施された。関東地方整備局の石橋良啓企画部長による「関東地方整備局の役割とその取り組み」、国土地理院測量部の佐藤部長による「G空間社会における地理空間情報のさらなる活用と測量業の果たす役割」、栃木県の印南洋之県土整備部次長による「とちぎの県土整備行政について」と題し、それぞれが解説。参加者は熱心に講師の話を聞き入っていた。

地方県会議
8県から60人参加

名刺
更に大幅値下げしました
ご注文の枚数によっては（1箱100枚）
なんと!! ¥210（消費税込）
★見積書ご送付致します
★用紙は一流メーカー品
★技術と信用・長い実績
印刷・印章・ゴム印・カレンダー
有限会社モリシタ
〒264－0029 千葉市若葉区桜木北2丁目26－52
TEL. 043(231)4748・(232)8673
FAX. 043 (233) 3484
E-mail: info@morisita.co.jp
http://www.morisita.co.jp/

＼ 人に、街にやさしいPCaはじめます ／
Universal-Design Ceramic-Drain
It's New
エコロジー＆エコノミーな排水側溝蓋
Cera-Lid
セラ・リド はじめました～
ユニバーサルなセラミックと高強度コンクリートをコラボさせて、ハイパフォーマンスな排水蓋を作りました!! 細目セラミックを使い、女性のハイヒールやお年よりの杖、車椅子の前輪、ペット君の足もはまる事無く安全です!! コインや鍵の落下防止も出来ます。そして、高強度コンクリートを採用した事により強度を確保したまま限界まで水抜き孔を増やし高い排水力を実現しました。また軽量化もしました、だから点検や清掃時の脱着もマッチョな方でなくてもOKです。
価格も重量も抑えた高機能排水蓋
セラミックカラーは４種類御座います
株式会社ウチコン 本社営業部 埼玉県北葛飾郡栗橋町小右衛門１３１
TEL 0480（52）0236
FAX （52）0534

保戸田久江さん（ほと＝保戸田泰夫㈱代表取締役の母）27日逝去。88歳。

通夜は来月1日午後6時、告別式は2日午前10時30分からセレモ船橋駅北口ホール（船橋市北本町1-3-11）で。喪主は泰夫氏。